

介護職員として の基本姿勢





挨拶をしないと、“無視されてしまった” “自分のことを大切にされていない”と感じさせてしまいます。

挨拶は“存在承認”であり心の扉を開く入り口でもあります。●●●●●●●●●●
お互いがお互いを肯定的に認識し認め合う行為です。

施設(医療現場)では利用者様に対し素通りをするか、会釈をするかで心証は変わります。
一人一人へ声かけは難しくても“おはようございます” “失礼します”という気持ちを込めて軽く会釈をするだけでも相手には伝わります。

職員同士でも廊下ですれ違った際は会釈程度で十分ですので励行しましょう。



『おしゃれ』と『身だしなみ』との違い

『おしゃれ』と『身だしなみ』は考え方が違う

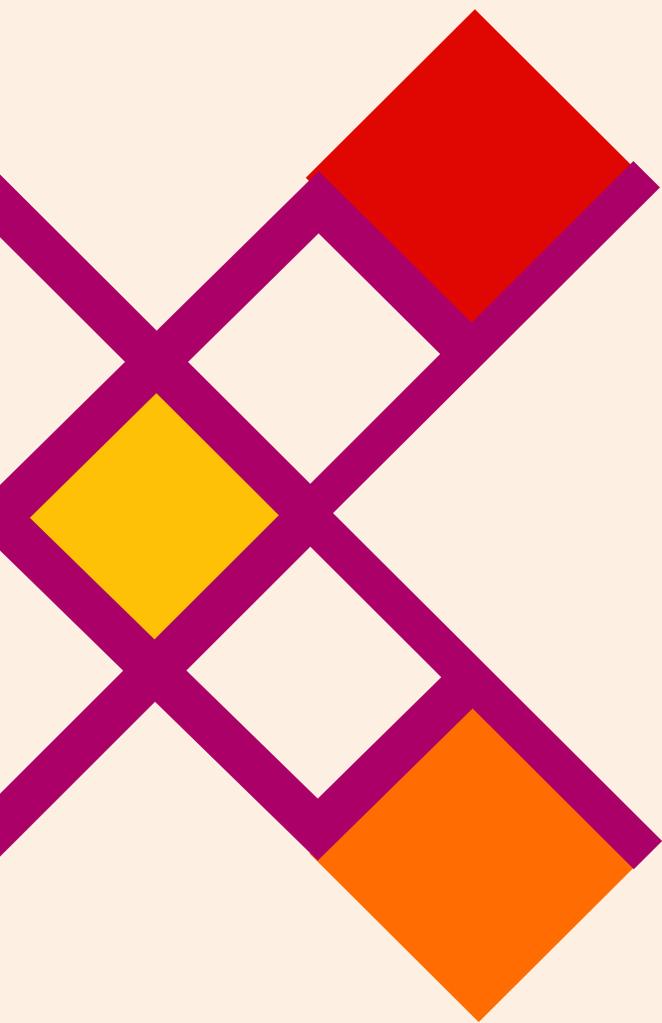
『おしゃれ』 自己表現

『身だしなみ』 相手への配慮。ポイントは「安心感を与えられるか」

⇒無言で伝わる安心感・誠実度

☆身だしなみをよくすることの効果

- 安心感を与えることができる
- 誠実さが伝わる
- 部門間の連携が取れていると思われる
- 感染・安全・衛生に配慮していると思われる
- プロ意識が高いと思われる=頼れる存在
- 言いがかりをつけられにくくなる
- 肯定的に受け止めてもらえる可能性が高くなる
- 思いやりをかたちで表すことができる など



参考引用・文献
小佐野美智子著
今日からできる 医療機関の接遇向上術

